

◎ 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策 実績と効果

(単位:千円)

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					予算時見込に対する実績	事業の効果
				国庫支出金	地方創生臨時交付金	県支出金	その他	一般財源		
市役所本庁舎トイレ等手洗器の自動水栓化	市役所本庁舎のトイレ等手洗器の自動水栓化 40か所	総務課	2,640				2,640	0	見込 40か所 4,160千円 実績 40か所 2,640千円 ※電池式を採用したことで、コストの削減につながった。	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
基幹バス路線(高遠線)運行維持費補助事業	収益が悪化している基幹バス路線の「高遠線」運行を支援	企画政策課	5,000					5,000	見込 1件 5,000千円 実績 1件 5,000千円	JRバス関東による高遠線の自主運行の維持
第3回「学生応援便」の実施	市外に居住する大学生等を市特産品で支援 @3千円×1,000セット	地域創造課	3,306					3,306	見込 1,000人 3,000千円 実績 1,132人 3,306千円	親元を離れ、市外で生活し帰省自粛している学生への支援 1,132人
第4回「学生応援便」の配布	市外に居住する大学生等を市特産品で支援 @3千円×1,100人	地域創造課	3,205					3,205	見込 1,100人 3,300千円 実績 1,041人 3,205千円	親元を離れ、市外で生活し帰省自粛している学生への支援 1,041人
第5回「学生応援便」の配布	市外に居住する大学生等を市特産品で支援 @3千円×1,150人	地域創造課	3,166				3,166	0	見込 1,150人 3,500千円 実績 996人 3,166千円	親元を離れ、市外で生活し帰省自粛している学生への支援 996人
生涯学習センタートイレ手洗器の自動水栓化工事	生涯学習センターのトイレ手洗器自動水栓化 4～8階の30基	文化交流課	1,408	704				704	見込 30基 1,609千円 実績 30基 1,408千円	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
生涯学習センター感染拡大予防機器等の購入	生涯学習センターに空気清浄機などの感染拡大予防機器等を導入	文化交流課	884	413				471	見込 1,149千円 実績 884千円 空気清浄機6台、サーモグラフィー2台、アルコール消毒液247ℓ(手指消毒用・設備消毒用)	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
花き農家支援	花き農家支援のため、新宿区小中学校の入学式にあわせアルストロメリア贈呈	文化交流課	405					405	見込 4,000本 405千円 実績 4,000本 405千円	花き農家の販路支援 ※担当課農政課
体育施設トイレ等手洗器の自動水栓化	体育施設のトイレ手洗器自動水栓化 38か所	スポーツ課	2,112				2,100	12	見込 6施設38か所 3,960千円 実績 6施設32か所 2,112千円	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
公衆トイレ等手洗器の自動水栓化	公衆トイレ手洗器自動水栓化 18か所	生活環境課	1,056				1,000	56	見込 6施設 2,040千円 実績 6施設 1,056千円	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
福祉事業所サービス継続・再開支援	介護・障害福祉事業者のサービスの継続や再開を支援 20万円×5事業所	社会福祉課	940					940	見込 20万円×5事業所 実績 20万円×4事業所 14万円×1事業所	利用者・職員の感染によりやむを得ず休業した5事業所に対する休業に伴う収入減への支援

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					予算時見込に対する実績	事業の効果
				国庫 支出金	地方創生 臨時交付 金	県 支出金	その他	一般財源		
75歳以上の高齢者に「高齢者いきいき健康券」を追加配布	「高齢者いきいき健康券(24枚:2,400円分)」を追加配布	社会福祉課	18,298					18,298	交付人数:見込 11,600人 実績 11,483人 使用率:見込100% 実績 61.3%	ワクチン接種率の向上、地域経済活性化、高齢者の外出機会の創出。例年交付しているいきいき健康券に、実績分が上乘せされた経済効果。
住民税非課税世帯へのプレミアム商品券の配布	住民税非課税世帯1人当たりプレミアム商品券を1冊(13千円相当)配布 想定9,800人	社会福祉課	97,853		95,858		1,995	0	交付枚数:見込129,697枚 実績 97,100枚	発行分の経済効果 97,100,000円
(国)住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	住民税非課税世帯等に対する国の臨時特別給付金 1世帯当たり10万円 想定7千世帯	社会福祉課	502,754	497,650				5,104	R3実績 給付額:497,100千円(93%) R4年度繰越208,663千円	生活困窮世帯への支援として効果があったと思われる。
第6波対応介護・障害福祉事業者支援	継続的サービス提供のための関連経費で運営が圧迫されている介護・障害福祉事業者に定額補助10万円 想定225事業	社会福祉課	22,200				22,200	0	見込 225事業所 実績 222事業所	感染リスクの高い者を対象とする222事業所に対し、感染防止費用の支援を行い、感染防止を図った。
生活困窮者への食料支援	保存食セット300	福祉相談課	988					988	見込 @3,200円×300セット 実績 @4,593円×215セット	186セット配布
フードドライブ事業補助員人件費補助	フードドライブ事業に従事する社会福祉協議会職員1名の人件費	福祉相談課	1,059					1,059	見込 1人1,059千円 実績 1人1,059千円	社協臨時職員1名分人件費の一部
住居確保給付金	離職や休業により収入が減少し、一定の要件を満たした方に家賃の一部を補助	福祉相談課	1,792	1,344				448	見込 47件 4,484千円 実績 19件 1,792千円	コロナの影響で収入が減少し住宅を失う可能性があった世帯に対して緊急的に家賃支援を行うことができた。
生活困窮者へ生理用品等の無償提供	生活困窮家庭への支援として、生理用品等を無償提供	福祉相談課	221					221	見込 補助金 1,000千円 実績 補助金 221千円	実績として @354×136セット 赤ちゃん用オムツ3パック 灯油@20L×9缶 を配布。
(国)新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	困窮世帯の一定の要件を満たした世帯に自立支援金を支給	福祉相談課	6,229	6,229				0	見込 6,580千円 実績 6,080千円(33件) + 149千円(人件費)	生活資金の貸付が終了してもなお就労に結びつかない世帯主に支援金を扶助することで就労活動を継続してもらうことができた。
児童福祉施設、感染症対策備品等購入	児童福祉施設において、新型コロナウイルス感染症対策用の備品、消耗品を購入	子育て支援課	10,309	5,154				5,155	見込 13,010千円 実績 10,309千円	公立園19園 子育て支援センター5か所 私立園4園(間接補助による)
(国)子育て世帯生活支援特別給付金	低所得の子育て世帯に児童1人あたり5万円を給付	子育て支援課	71,508	71,508				0	見込 102,043千円 実績 71,508千円	新型コロナウイルス感染症による影響で、低所得の子育て世帯に対し、生活支援特別給付金を支給した。ひとり親世帯 476世帯 非課税世帯等 356世帯
(国)子ども食堂等運営団体支援事業	「子ども食堂」に取り組む団体を支援するとともに、地域と連携した「フードバンクシステム」の構築	子育て支援課	3,636	2,726				910	見込 3,750千円 実績 3,636千円	コロナ禍で子供が安心して通える居場所となっている子ども食堂運営を支援 ・カレー大作戦 3,044食配食 ・伊那市子どもの未来応援隊登録団体及び個人 85団体

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					予算時見込に対する実績	事業の効果
				国庫支出金	地方創生臨時交付金	県支出金	その他	一般財源		
(国)子育て世帯等臨時特別給付金	高校生以下の児童1人当たり10万円を現金支給	子育て支援課	1,019,616	1,019,616					見込 1,049,654千円 実績 1,019,616千円	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた子育て世帯を支援するため臨時特別給付金を支給した。 11,272世帯
第6波対応児童福祉施設支援	保育サービス等継続のため、感染拡大防止策に苦心する児童福祉施設に定額補助10万円 8施設	子育て支援課	800				800		見込 補助金 800千円 実績 補助金 800千円	100千円×8施設 感染症対策にかかる消耗品等の諸経費の増加や、実費徴収している副食費の収入減少で苦慮する施設の事業継続を支援した。
個人事業主傷病手当金	国民健康保険加入者の個人事業主傷病手当金 5千円×365日	健康推進課	480					480	見込 365日分 1,825千円 実績 96日分 480千円	6件の申請があり、支給を行った。
新生児の育児支援に10万円を給付	新生児の育児支援として新生児1人当たり10万円給付 想定420人	健康推進課	37,500		34,000			3,500	見込 420件 42,000千円 実績 375件 37,500千円	新生児を養育する家庭の経済的負担を軽減し、新生児の健全な育成と感染対策の充実に図られた。
伊那市に帰省する若者の感染症検査費用補助事業	県外に居住する若者が帰省する際に受検するPCR検査等の費用の一部を補助	健康推進課	2,261					2,261	見込 1,000件 10,000千円 実績 288件 2,261千円	高額な検査に対する補助の実施により、受検行動が促進された。 制度の周知によりPCR等検査に対する関心が高まり、受検してから帰省する行動が一般化し、クラスター発生による感染拡大の防止が図られた。
(国)コロナワクチン接種事業	ワクチン接種の推進	ワクチン接種対策室	442,102	441,280			815	7	予算額 521,767千円 決算額 442,102千円	新型コロナウイルスワクチン接種について第3回目接種を含め、14万件以上の接種を行った。 R3実績 1・2回目接種 接種完了/全人口(R3.1.1) 54,758人/61,763人 接種率:88.7% 3回目接種 接種完了/全人口(R3.1.1) 31,864人/61,763人 接種率:51.6%
農業収入保険加入支援	収入減少を補償する「農業収入保険」の保険料を新規加入手続に限り補助 122千円×15件×補助率50%=915千円	農政課	908					908	見込 15件 915千円 実績 11件 908千円	11件の新規加入につながり、農業収入保険の加入推進ができた。
農業公園トイレ等手洗器の自動水栓化	農業公園トイレ手洗器の自動水栓化 16か所	農政課	1,056				1,056	0	見込 16件 1,720千円 実績 16件 1,056千円	蛇口等に手を触れないため、施設利用時のウイルス感染予防効果が高まった。
米価下落緊急支援事業	急激な需要減少などによる米価下落などの影響を受けた農業者を支援 @4,500/10a 想定1,200人 1,400ha	農政課	61,212		61,000			212	見込 1,200件 63,900千円 実績 731件 61,170千円	年度内に迅速に補助金を交付することにより、水田農家の事業継続に寄与することができた。
飼料高騰緊急支援事業	飼料高騰など、事業継続に甚大な影響を受けている畜産農家を支援 上限50万円 想定29件	農政課	7,870		7,500			370	見込 29件 8,287千円 実績 28件 7,870千円	年度内に迅速に補助金を交付することにより、畜産農家の事業継続に寄与することができた。

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					予算時見込に対する実績	事業の効果	
				国庫支出金	地方創生臨時交付金	県支出金	その他	一般財源			
事業者が支払う家賃の補助	売上減少の事業者に対して、店舗等の家賃の一部を補助 月額家賃の1/2×6か月 補助限度額:20万円	商工振興課	35,781		35,000				781	見込 200件 40,000千円 実績 216件 35,781千円	申請件数は当初の見込を超えており、事業継続を図る上での負担軽減に寄与した。
非対面型ビジネスモデル転換支援	販路開拓を目的に営業形態を対面型から非対面型に転換を支援 経費の1/2 上限10万円(想定20件)	商工振興課	366						366	見込 20件 2,000千円 実績 5件 366千円	マッチングサイト登録 3件 PR動画作成 2件 オンライン展示会出展 2件 オンライン商談用設備投資 2件
キャッシュレス決済機器導入支援	キャッシュレス決済機器の導入支援 対象経費の2/3 上限10万円 想定50件	商工振興課	1,509						1,509	見込 50件 5,000千円 実績 21件 1,509千円	決済用端末導入 21件 (タブレット、PC、Wi-Fi設備等)
地域コミュニティカードポイント還元補助	還元するポイントの3/5を運営組織に補助	商工振興課	6,240						6,240	見込 8,000千円 実績 6,240千円	対象となる2団体ともカード会員数、新規加入者数ともに増加し、事業の効果はあったと考える。
融資制度による中小企業者支援	金融機関の融資の原資となる預託金 R2の5億円を7億円に増額	商工振興課	625,000				625,000		0	見込 700,000千円 実績 625,000千円	R2のコロナ資金の利用者に加えR3においても利用申出があったが、融資枠を確保することができた。
コロナ対策資金「特別経営安定化資金」利子補給	市のコロナ対策資金を借り入れた中小企業者に、支払った借入金の利子を補助 想定179件	商工振興課	25,051						25,051	見込 23,693千円 実績 25,051千円	R1からのコロナ資金利用者への利子補給を行った。
プレミアム商品券(第3弾)発行	プレミアム率30%、額面20億8千万円(16万冊)のプレミアム商品券を販売	商工振興課	2,101,204		381,943	129,000	1,590,261		0	見込 2,134,450千円 実績 2,101,204千円 うち会議所委託料 2,100,891千円	換金率が99.8%に達し、購入者のほとんどに利用された。 全体のうち大型店舗利用率は37.5%と前回を下回り、広く中小店舗での利用に回った。 申請が多かったため一人あたりの上限冊数は9冊に調整したが、調整に対する意見はなかった。
市制度資金の信用保証料補助	中小企業融資制度の信用保証料に対する補助	商工振興課	31,749						31,749	見込 31,749千円 実績 31,749千円	コロナが長期化する中で多くの事業者が、事業継続のためコロナ資金の制度融資を利用した。
事業者が支払う家賃の補助(追加支援金)	売上減少の事業者に対して、店舗等の家賃の一部を補助 月額家賃の1/2×3か月 補助限度額:10万円	商工振興課	13,300		13,000				300	見込 200件 20,000千円 実績 161件 13,300千円	申請数が多く、事業継続を図る上での負担軽減に効果があった。
第5波対応中小事業者応援金	第5波の影響を受ける中小事業者を支援 上限:法人10万円・個人5万円 想定800事業者	商工振興課	4,550		1,900	2,600			50	見込 800件 65,000千円 実績 65件 4,550千円	国の月次支援金、県の特別給付金の対象から漏れてしまった減少率が30%~50%未満の事業者を支援することができた。
第6波対応中小事業者応援金	第6波の影響で売上減少や事業縮小を余儀なくされる中小商工事業者を支援 上限20~10万円 想定700事業者	商工振興課	27,100			27,100			0	見込 700件 102,400千円 実績 209件 27,100千円 (R4繰越 75,300千円)	第6波の影響により売上が減少した幅広い事業者の事業継続に寄与。
公園トイレ等手洗器の自動水栓化	公園トイレ手洗器自動水栓化 7か所	都市整備課	528					520	8	見込 7箇所 720千円 実績 7箇所 528千円	施設内の利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					予算時見込に対する実績	事業の効果
				国庫 支出金	地方創生 臨時交付 金	県 支出金	その他	一般財源		
生活困窮者へ生理用品等の無償提供	生活困窮家庭への支援として、生理用品等を無償で提供。児童生徒分	学校教育課	65						見込 165名×1月に500円×12月 ≒1,000千円 実績 主に保健室への保管分130 セット×1パック500円 =65千円	生理用品の提供を求めた子供は対象(小4～中3)の1,791人中2人のみであったが、当該児童生徒の衛生的な学校生活を確保できた。21校中6校で執行なし。
経済的困難にある子育て世帯を支援	経済的に困窮している子育て世帯に対し、臨戸訪問時や相談受付時などに、食料等を提供	学校教育課	824						見込 100名×@3,300円×3回 ≒1,000千円 実績 110世帯、217名、8団体 食料品等物資の支援 =824千円	子ども相談室で状況を把握している貧困家庭に対して、食料物資等を購入し、貧困家庭と思われる家庭を訪問して配布した。これにより、生活が困窮している家庭を、地域や社会から孤立することなく支援することができた。
修学旅行等のキャンセル料への補助	修学旅行等学校行事の中止や延期により発生したキャンセル料の一部を補助	学校教育課	1,826	0		0	0	1,826	見込 21校 3,809千円 実績 10校 1,826千円	修学旅行等学校行事のキャンセル料の内、上限額3,300円/人を公費負担とすることで、保護者の負担を軽減できた。
第6波児童自立支援団体支援	児童の自立を支援するNPO法人の事業継続を支援するため、定額補助20万円 想定:3法人	学校教育課	600				600	0	見込 3団体 600千円 実績 3団体 600千円	新型コロナウイルス感染症に係る関連経費が増加し、運営が圧迫されている不登校や引きこもりの児童の自立を支援するNPO法人の事業の安定、継続に資することができた。
(国)文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業 →歴博、美術館、創造館	歴史博物館、美術館、創造館に空気清浄機などの感染拡大予防機器等を導入	生涯学習課	1,807	968					見込 1,964千円 実績 1,807千円	施設利用を起因とするウィルス感染事案の報告 0件
公民館トイレ等手洗器の自動水栓化	公民館・創造館・美術館等のトイレ手洗器の自動水栓化 11施設58箇所	生涯学習課	3,828				3,828	0	見込 6,640千円(12施設76箇所) 実績 3,828千円(11施設58箇所)	施設利用を起因とするウィルス感染事案の報告 0件
		合計	5,216,102	2,047,592	630,201	158,700	2,255,981	123,628		

R2 → R3 繰越分

(単位:千円)

事業名	事業内容	主管課	決算額	財源					繰越時見込に対する実績	事業が上げた成果	
				国庫 支出金	地方創生 臨時交付 金	県 支出金	その他	一般財源			
コロナウイルスワクチン予防接種の準備	ワクチン接種の推進	ワクチン接種 対策室	16,014	16,014					0	新型コロナウイルスワクチン接種について第3回目接種を含め、14万件以上の接種を行った。 R3実績 1・2回目接種 接種完了/全人口(R3.1.1) 54,758人/61,763人 接種率:88.7% 3回目接種 接種完了/全人口(R3.1.1) 31,864人/61,763人 接種率:51.6%	
山小屋のコロナ感染症対策実施	山小屋における感染拡大予防物品の購入と、ヘリコプターによる輸送の委託	観光課	5,137		1,000				4,137	見込 委託料 1,500千円 備品 4,000千円 実績 委託料 1,202千円 備品 3,936千円	除菌用アルコール等で除菌のできるマットレス、ゴミ等の分別を行うダストボックスを備えることにより、感染拡大防止を行うことで、罹患者を一人も出さずに対応できた。
小中学校に必要な備品、消耗品の購入	学校における感染症対策に必要な物品等の購入	学校教育課	21,600	9,057					12,543	見込 消耗品 10,800千円 備品 10,800千円 実績 消耗品 2,509千円 備品 19,091千円	①学校における感染症対策 手指消毒液や除菌用アルコール等の消耗品、エアコンや扇風機、手洗い水栓等の整備により校内における感染を最小限とすることができた。 ②子どもたちの学習保障支援 デジタル教科書の導入等により、子どもたちの学びを継続することができた。
伊那図書館空調設備等改修工事	空調設備及び照明の改修により、換気機能向上や利用者の分散等を図る	生涯学習課	167,035		140,000				27,035	見込 175,144千円 実績 167,035千円	施設利用を起因とするウイルス感染事案の報告 0件
		合計	209,786	25,071	141,000	0	0		43,715		